

沿革

ミスミグループは1963年の設立以来、FRONT-END (流通・販売機能)とBACK-END (生産機能)の両面において、絶えざる革新を続けています。

FRONT-END革新

- 1963
- 電子機器、ベアリングの販売を目的として三住商事株式会社を設立

- 1965
- プレス金型用部品発売開始

1963

- 1973
- 中部営業所(現名古屋営業所)開設、以後各地に営業所(現カスタマー・サービス・センター)を開設、展開

- 1977
- プレス金型用標準部品カタログ創刊

1970

- 1980
- 情報提供誌「Voice」創刊

- 1981
- 物流拠点として関西プラント(現西日本流通センター)を開設

- 1985
- プラスチック金型用標準部品カタログ創刊

- 1987
- 台湾に台北支店を開設

- 1988
- 米国に現地法人「MISUMI USA, Inc.」を設立
 - 自動機用標準部品カタログ創刊

- 1989
- 台湾に現地法人「MISUMI TAIWAN CORP.」を設立し、台北支店の事業を継承
 - 三住商事株式会社を株式会社ミスミに社名変更

1980

- 1991
- FA用エレクトロニクス部品カタログ創刊
 - 関西プラント(現西日本流通センター)新社屋完成、自動仕分ラインを設置

- 1993
- 切削工具カタログ創刊

- 1994
- 東京証券取引所(市場第二部)に上場
 - シンガポールに現地法人「MISUMI SOUTH EAST ASIA PTE. LTD.」を設立
 - FA用加工部品カタログ創刊

- 1995
- FAコンピュータ部品カタログ創刊
 - 香港に現地法人「MISUMI E.A. HK LTD.」を設立

- 1997
- タイに現地法人「MISUMI (THAILAND)CO., LTD.」を設立
 - バンコクに営業拠点を開設

- 1998
- 東京証券取引所(市場第一部)に上場

- 1999
- 韓国に現地法人「MISUMI KOREA CORP.」を設立

1990

BACK-END革新

2003

- ドイツに現地法人「MISUMI Europa GmbH」を設立
- 上海に現地法人「SHANGHAI MISUMI
- PRECISION MACHINERY CO., LTD. (現MISUMI(CHINA)PRECISION MACHINERY TRADING CO., LTD.)」を設立
- 上海に物流拠点としてQCT配送センターを開設

2004

- 北米にてFAインチ単位カタログの発刊
- 北米に物流拠点としてQCT配送センターを開設
- 無錫(中国)に営業所を開設
- 台中・高雄(台湾)に営業拠点を開設

2005

- タイに現地法人「SURUGA (THAILAND) CO., LTD.」を設立
- 広州・天津(中国)に営業拠点を開設
- 広州に物流拠点としてQCT配送センターを開設

2006

- フランクフルトに物流拠点としてQCT配送センターを開設
- マレーシアに営業拠点を開設
- 韓国に物流拠点としてQCT配送センターを開設
- ベトナムに営業拠点を開設

2007

- 熊本にカスタマー・サービスセンターとしてミスミQCTセンター熊本を開設
- 深圳(中国)に営業拠点を開設

2008

- 国内の受注センターを東京・熊本QCTセンター (2カ所)に集約

2009

- インドに現地法人「MISUMI INDIA Pvt. Ltd.」を設立

2010

- イタリアに営業拠点を開設
- 寧波(中国)に営業拠点を開設
- チェンナイ(インド)に営業拠点を開設
- シンガポールに物流拠点として在庫センターを開設
- 他社ブランド商品を販売する新事業「ミスミVONA(ヴォーナ)」を開始

2011

- マレーシア営業所を現地法人化(MISUMI MALAYSIA SDN. BHD.)
- 大邱(韓国)に営業拠点を開設
- 武漢(中国)、バンガロール(インド)、新竹(台湾)に営業拠点を開設
- 蘇州、東莞(中国)に営業拠点を開設
- 上海(中国)に現地法人「SURUGA SEIKI SALES & TRADING (SHANGHAI) Co., Ltd.」を設立
- 北京(中国)に営業拠点を開設
- 大連(中国)に営業拠点を開設
- ロサンゼルス(北米)に物流拠点として在庫センターを増設

2012

- 青島(中国)に営業拠点を開設
- 成都(中国)に営業拠点を開設

2013

- インドネシアに現地法人「PT.MISUMI INDONESIA」を設立
- 西安(中国)に営業拠点を開設
- 廈門(中国)に営業拠点を開設
- チカラン(インドネシア)に営業拠点・配送センターを開設

2014

- プネ(インド)に営業拠点を開設

2015

- VONA事業カタログ8冊を発刊
- 台湾に支社「SURUGA SEIKI Co., Ltd.
- TAIWAN BRANCH」を開設
- サンノゼ(北米)に駿河精機株式会社の研究開発拠点を開設

2016

- ベトナムに現地法人を設立

2017

- メキシコに現地法人を設立

2019

- 愛知県稲沢市に中日本流通センターを開設
- ベトナムに物流拠点として在庫センターを増設

2020

- フランスに営業拠点を開設
- オハイオ(北米)に物流拠点として在庫センターを増設

2000

2002
新体制

2005
駿河精機との
経営統合

2008
新経営陣

2010

2010
国際シフト
加速

2014
新体制

2005

- 全事業を継承する子会社「株式会社ミスミ」として営業を継続
- 駿河精機株式会社(現 株式会社駿河生産プラットフォーム)と株式交換により経営統合し、「株式会社ミスミグループ本社」へ社名変更
- ベトナムに生産拠点として駿河ベトナム第2工場を開設
- タイに物流・生産拠点としてQCT配送センターと駿河タイ工場を開設

2006

- 駿河精機株式会社(現 株式会社駿河生産プラットフォーム)に子会社「三島精機株式会社」を設立
- 韓国に現地法人「SURUGA KOREA CO., LTD.」を設立

2007

- 韓国に生産拠点として駿河韓国工場を開設
- 神戸に集合生産基地として「ミスミ生産パーク」を設立

2008

- 株式会社ミスミが「株式会社SPパーツ」を子会社化

2011

- 駿河精機株式会社を「株式会社駿河生産プラットフォーム」へ社名変更、
- OST事業を継承する子会社「駿河精機株式会社」を新設し営業を継続
- ベトナムに生産拠点として駿河ベトナム第3工場を開設
- インドに現地法人「SURUGA INDIA Pvt. Ltd.」を設立
- インドに生産拠点として駿河インド工場を開設

2012

- 米国金型部品メーカーの「Dayton Progress Corporation」およびThe Anchor Danly CompanyのComponents 事業会社である「Anchor Lamina America, Inc.」を買収

2013

- 南通(中国)に現地法人「SURUGA SEIKI (NANTONG) CO., LTD.」を設立

2014

- 南通(中国)に生産拠点として南通工場を開設
- 株式会社駿河生産プラットフォームが一般社団法人日本能率協会の2014年度GOOD FACTORY賞「ものづくりプロセス革新賞」を受賞

2015

- 株式会社ミスミが「株式会社ダイセキ」を子会社化
- ベトナムに生産拠点として駿河ベトナム第4工場を開設

It's all about TIME